

第77回国民体育大会開催地（栃木県）決定および 第79回国民スポーツ大会開催地（滋賀県）内定について



スポーツを「する」「ささえる」「みる・表現する」ための環境づくりを行う JSPO（正式名称：公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区／会長 伊藤雅俊）は、来る7月17日（水）の14時00分から JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE（東京都新宿区）の14階「岸清一メモリアルルーム」にて第3回理事会を開催いたしました。

同理事会において、第77回国民体育大会の開催地として栃木県が決定、第79回国民スポーツ大会の開催地として滋賀県が内定いたしました。

決定事項：

- 2022年（令和4年）・第77回国民体育大会開催地の決定（栃木県）
- 2024年（令和6年）・第79回国民スポーツ大会開催地の内定（滋賀県）

決定日：7月17日（水）

出席者：福田富一・栃木県知事
三日月大造・滋賀県知事



（左から）伊藤 JSPO 会長、福田栃木県知事



（左から）伊藤 JSPO 会長、三日月滋賀県知事

【国体・国スポとは】

昭和 21（1946）年に第1回大会を開催、各都道府県持ち回り方式にて毎年開催し、本年 74 回目を迎える、日本最大の国民スポーツの祭典です。第 78 回（佐賀県）以降、大会名称が「国民スポーツ大会（略称：国スポ）」に変更されます。

【参考】国民体育大会（第78回以降「国民スポーツ大会」に名称変更）の開催予定

大会	開催年	開催地	手続等	大会	開催年	開催地	手続等
74	2019	茨城県	決定	82	2027	長野県	開催申請書提出順序了解県
75	2020	鹿児島県	決定	83	2028	群馬県	開催申請書提出順序了解県
76	2021	三重県	決定	84	2029	島根県	開催申請書提出順序了解県
77	2022	栃木県	決定	85	2030	未定	
78	2023	佐賀県	内定	86	2031	未定	
79	2024	滋賀県	内定	87	2032	未定	
80	2025	青森県	開催申請書提出順序了解県	88	2033	鳥取県	開催申請書提出順序了解県
81	2026	宮崎県	開催申請書提出順序了解県				

◆JSP0（公益財団法人日本スポーツ協会）について

JSP0は、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSP0では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「ささえる」「みる・表現する」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

2019年の大河ドラマ「いだてん」で、主人公を導く重要な役回りとして登場する嘉納治五郎はJSP0の初代会長であり、JSP0は「いだてん」の舞台でもあります。

日本スポーツ協会 オフィシャルパートナー



大塚製薬

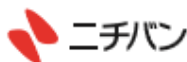


三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LAWSON

LOTTE

セレスポ



日本文化出版



時事通信社



フェアプレイで日本を元気に ～あくしゅ、あいさつ、ありがとう～
目指せ100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！
<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

